

Sakuragaoka

だより

校庭の桜の木はほとんど葉を落とし、冬の足音を感じるようになってまいりました。今年は学年ごととはいえ、久しぶりに音楽参観を行うことができよかったです。3学期には参観・懇談を予定していますので、次回こそは開催できるようにと願っています。

12月は6年生の認知症講座、4年生の校外学習、1・4・5年生のお話会などまだまだ行事はありますが、2学期の締めくくりに向けてしっかりと取り組んでほしいです。また、11/30からの個人懇談会も、よろしくお願いします。

☆ SOS出し方研修

10/27と11/10の2回に分けて、5年生を対象に、SOS出し方研修を行いました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、人とつながりが持てず、不安を抱える児童が増えたと言われています。そこで、悩みを抱えた児童が、周りにいる人に悩みを伝えることの大切さを伝え、実践できるようにするための研修でした。また、我々大人がゲートキーパーとなれるように、昨年度から研修を受けています。大切な子どもの命を守れるように取り組んでいきます。



☆ 2学期チャレンジ運動

奈良県児童の体力向上を目的に、奈良県教育委員会が「外遊び、みんなでチャレンジ!」を行っています。本校でも体育委員会が呼び掛けて、「ペアキックパス」を学年ごとに取り組みました。足でボールを扱うのでなかなか思うようにはいきませんでした。みんな頑張っていました。



☆ 音楽会

11/25に校内音楽会を行いました。3年生と5年生は、手話を取り入れた合唱を行いました。どの学年も練習の成果を発揮し、とても素敵な演奏を聞かせてくれました。途中、全校でスマイル音頭を踊る時間もありました。

新型コロナウイルス感染症対策のため、全児童での鑑賞とはなりませんでしたが、2学年のペアでお互いの発表を見ることができたことは、刺激になってよかったです。



☆ 3年保健指導

3年生を対象に、保健室の先生による「目」に関する指導があり、対象物との距離、照度、スマホ等の使用時間、外遊びの励行などの話を聞きました。最近ではスマホやタブレットを見る機会が多く、子どもたちの目も疲れていると思われます。また、視力低下の低年齢化も言われています。一生使う「目」を大切にしてほしいです。

